

平成 30 年度 第 1 回金沢区米軍施設建設・返還跡地利用対策協議会 議事要録

- 1 日 時 平成 30 年 11 月 20 日(火) 午後 4 時～午後 5 時
- 2 場 所 金沢区役所 3 階 3 号会議室
- 3 出席者 金沢区米軍施設建設・返還跡地利用対策協議会 横井正巳会長ほか委員 11 名  
横浜市金沢区 國原章弘区長ほか 4 名  
横浜市政策局 松村岳利基地担当理事ほか 4 名  
防衛省南関東防衛局 山口剛部長ほか 4 名

4 概 要

- (1) 池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)における米軍家族住宅等の建設取り止めについて

【防衛省南関東防衛局より説明】

11月14日の防衛省からのお知らせ「神奈川県内の米軍施設・区域の整理等について」説明

【主な意見要旨】

ア 建設“取り止め”の意味合いについて

- (ア) 平成 16 年の日米合意に基づく建設計画は取り止めになったということだが、今後二度と建設問題は起こらないと地元住民は判断して良いか。
- (イ) 将来どうなるか分からないとなると、地元としては色々な疑念がでてくる。
- (ウ) また建設問題が起こるのではないかと心配である。

イ 飛び地の早期返還と跡地利用への全面的な協力について

- (ア) 平成 16 年に返還が合意されていた飛び地について、今回の日米合同委員会の合意では触れられていない。国としてどのように対応するつもりなのか聞きたい。
- (イ) これまでの要望を踏まえて米軍に働きかけているという話があったが、飛び地の早期返還について継続的に動いてもらいたい。
- (ウ) 米軍の使用が終了したら返還されるということだが、飛び地は使用しているのか。使っていないなら返還すべきである。
- (エ) 広域避難場所として使用する際に必要な物品を置く施設等を整備するなど、横浜市を通して申し入れていく。

ウ 情報交換について

今回の説明で話し合いの打ち切りということではなく、国や横浜市とは常に情報交換を行っていききたい。

- (2) その他  
なし。

## 5 資料

- (1) 次第
- (2) (お知らせ) 神奈川県内の米軍施設・区域の整理等について

以上